



## 平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 自重堂

コード番号 3597 URL <http://www.jichodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 出原 正貴

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部本部長

(氏名) 谷口 郁志

TEL 0847-51-8111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年6月期第1四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	4,330	24.1	523	283.6	427	—	126	—
23年6月期第1四半期	3,489	△4.4	136	△50.7	△222	—	△166	—

(注) 包括利益 24年6月期第1四半期 △48百万円 (—%) 23年6月期第1四半期 △159百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	8.19	—
23年6月期第1四半期	△10.04	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第1四半期	32,881	22,073	67.1
23年6月期	33,119	22,661	68.4

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 22,073百万円 23年6月期 22,661百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	35.00	35.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,780	6.4	840	4.9	680	136.2	400	297.5	25.96
通期	18,000	6.5	1,800	5.8	1,500	2.7	880	3.6	57.12

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期1Q	17,653,506 株	23年6月期	17,653,506 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年6月期1Q	2,246,464 株	23年6月期	2,245,274 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期1Q	15,407,511 株	23年6月期1Q	16,553,395 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。  
詳細は、【添付資料】P.2「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(6) 重要な後発事象 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、今年3月に発生した東日本大震災後の復興努力によるサプライチェーンの急速な復旧を受け、徐々に回復の兆しを見せつつあるものの、原発事故に伴う電力不足や、米国経済の停滞、欧州諸国の財政危機への不安による円高の進行などにより、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループにおいては、電力不足に伴う節電意識の高まりを受け、クールビズ関連商品を積極的に展開し、売上の拡大に努めました。また、企業広告として、基幹ブランドの「Jichodo」（ジチョウドウ）に代表取締役会長「出原群三」（いではらぐんぞう）を起用し、次世代戦略ブランド「Jawin」（ジャウイン）ではブランド広告に、カリスマ総合格闘家の「桜庭和志」（さくらばかずし）選手、キックボクサーの「HIROYA」（ヒロヤ）選手を起用いたしました。これらのメッセージデザインを中心に、働く人を応援する様々なコンテンツを創生し、TVCMをはじめ、新聞広告、雑誌広告、交通広告、店頭販促、WEBサイトなどクロスメディア展開により、大々的にキャンペーンを実施し、企業イメージの向上、ブランド認知度の向上による売上・市場シェアの拡大を図ってまいりました。

利益面においては、原油価格の高止まりに伴う原材料費の上昇や、生産国である中国や東南アジアでの人件費の上昇などによる製造コストの上昇を受け、生産工場の見直しや、更なる経費削減などコストダウンに努力するとともに、代理店・ユーザーの皆さまに販売価格の値上げをお願いし、利益率の改善を図りました。

生産面では、特にユニフォーム部門において、昨年、中国の工場における工具不足から生産スペースが逼迫し、商品の品切れが多発したことによりお客様に多大なご迷惑をお掛けしたことを反省し、「揃わなければユニフォームではない」という基本にたちかえり、販売機会ロスを低減するため生産体制の見直しを進めて在庫の積み増しを行い、商品の備蓄力、供給力の強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は4,330百万円（前年同四半期比24.1%増）と販売価格の値上げに伴う前倒し需要などにより大きく増加いたしました。利益面においては、売上の増加により、営業利益は523百万円（前年同四半期比283.6%増）、経常利益は427百万円（前年同四半期は経常損失222百万円）、四半期純利益は126百万円（前年同四半期は四半期純損失166百万円）となり、当第1四半期累計期間は増収増益となりました。

なお、当社グループは単一セグメントに該当するため、セグメント情報は記載しておりません。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結累計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ237百万円減少し、32,881百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ39百万円減少し、21,189百万円となりました。これは主に、商品及び製品が2,729百万円、原材料及び貯蔵品が103百万円増加したことと、現金及び預金が2,320百万円、受取手形及び売掛金が375百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ198百万円減少し、11,692百万円となりました。これは主に、投資有価証券が231百万円減少したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ346百万円増加し、8,308百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が449百万円、流動負債その他が149百万円増加したことと、未払法人税等が214百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ4百万円増加し、2,499百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ588百万円減少し、22,073百万円となりました。これは主に、利益剰余金が413百万円減少したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、原発事故に伴う電力不足や、米国経済の停滞、欧州諸国の財政危機への不安による円高の長期化による国内の企業収益の悪化や生産活動の縮小などが懸念され、景気の先行きについては予断を許さない状況で推移しておりますが、当第1四半期連結累計期間における業績の進捗を踏まえ、平成23年8月9日発表の、平成24年6月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,613,229	5,292,257
受取手形及び売掛金	5,534,601	5,158,727
有価証券	143,762	120,202
商品及び製品	5,801,220	8,530,914
仕掛品	103,001	81,374
原材料及び貯蔵品	1,442,918	1,546,695
繰延税金資産	163,376	120,774
その他	455,930	359,684
貸倒引当金	△29,982	△21,605
流動資産合計	21,228,058	21,189,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,442,130	2,402,238
土地	3,886,297	3,886,297
その他（純額）	180,091	183,956
有形固定資産合計	6,508,519	6,472,492
無形固定資産		
投資その他の資産	38,240	36,520
投資有価証券	4,568,026	4,336,628
繰延税金資産	221,872	293,362
その他	675,166	679,610
貸倒引当金	△120,580	△125,658
投資その他の資産合計	5,344,484	5,183,942
固定資産合計	11,891,244	11,692,956
資産合計	33,119,302	32,881,981

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,944,598	7,394,272
未払金	352,072	394,638
未払法人税等	264,993	50,395
返品調整引当金	64,471	64,591
賞与引当金	166,997	86,752
その他	168,718	318,041
流動負債合計	7,961,851	8,308,692
固定負債		
退職給付引当金	332,083	334,496
その他	2,163,372	2,165,111
固定負債合計	2,495,455	2,499,608
負債合計	10,457,307	10,808,300
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,982,499	2,982,499
資本剰余金	1,827,562	1,827,562
利益剰余金	19,636,130	19,223,009
自己株式	△1,899,917	△1,900,482
株主資本合計	22,546,275	22,132,589
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,215	23,002
繰延ヘッジ損益	△3,494	△81,910
その他の包括利益累計額合計	115,720	△58,908
純資産合計	22,661,995	22,073,681
負債純資産合計	33,119,302	32,881,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	3,489,278	4,330,976
売上原価	2,429,784	2,911,696
売上総利益	1,059,493	1,419,280
販売費及び一般管理費	923,097	896,085
営業利益	136,395	523,194
営業外収益		
受取利息及び配当金	14,308	10,594
受取賃貸料	25,663	17,789
業務受託料	719	20,528
その他	14,695	27,966
営業外収益合計	55,386	76,878
営業外費用		
賃貸収入原価	12,735	11,341
為替差損	102,095	133,784
デリバティブ評価損	296,042	7,625
その他	3,409	19,820
営業外費用合計	414,282	172,571
経常利益又は経常損失(△)	△222,499	427,501
特別損失		
固定資産除売却損	—	692
投資有価証券評価損	8,293	160,721
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,210	—
特別損失合計	20,503	161,413
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△243,003	266,087
法人税、住民税及び事業税	9,307	49,055
法人税等調整額	△86,164	90,864
法人税等合計	△76,857	139,920
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△166,145	126,167
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△166,145	126,167

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△166,145	126,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,951	△96,212
繰延ヘッジ損益	△9,113	△78,415
その他の包括利益合計	6,838	△174,628
四半期包括利益	△159,307	△48,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△159,307	△48,461



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日）

当社グループは、衣料品製造販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。